

FAN2009 プログラム委員各位

この度、FAN2009 プログラム委員への就任をご快諾いただきまして、誠に有難うございます。以下に今後の日程などについてご説明申し上げます。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

## 1 スケジュール

- 2009年5月15日（金）： 一般セッション講演発表申し込み締め切り
- 2009年5月15日（金）： 企画セッション提案締め切り
- 2009年6月15日（月）： 論文査読締め切り
- 2009年6月19日（金）： 採択通知
- 2009年7月17日（金）： 論文原稿締め切り

一般セッションへ投稿した論文の中で、雑誌の特集号または論文賞の候補をご希望されない場合には、著者が投稿の時点で最大200字の概要（テキスト形式）を投稿システムに入力していただきます。プログラム委員長と副委員長が特に問題がないと判断した場合にその論文を論文集に収録いたします。

一般セッションへ投稿した論文の中で、雑誌の特集号または論文賞の候補をご希望される場合には、著者が投稿の時点で、200字の概要と同時に、1,000字のExtended Summary (pdf-file) を投稿システムにアップロードする必要があります。また、投稿したい特集号については、各著者が投稿時に投稿システムの対応する欄にチェックしていただく必要があります。プログラム委員がそれに基づいて査読していただき、査読結果を元に、各特集号のGuest Editorがどの論文を特集号へ再投稿させるかを決定いたします。また、論文賞の最終候補になりうる論文についても、査読結果を元に、論文賞委員会が最終判断をいたします。

採択通知が6月19日となりますので、それに合わせて論文査読を6月15日までに終了させていただければ幸いです。

論文の投稿と査読は本会議の論文投稿システムにて行います。システムのURLは以下の通りです：

<http://si-web.u-aizu.ac.jp/fan2009/>

ご自分のログイン情報を利用してシステムにログインし、査読していただける分野を選んでいただきます。査読プロセスがスムーズに行われるために、出来るだけ多くの分

野を選択していただければ幸いです。先生が特別・招待セッションを企画していただける場合、自分のセッション以外の論文を査読していただかなくても結構です。

## 2 特別・招待セッションの企画手順

### (1) Proposal の提出

1 セッションは 4 件か 5 件の発表で構成されることを前提として、論文数が多い場合には複数のセッションに分け、各セッションの座長も含めてご提案いただければ助かります。セッションの構成が固まりましたら、オーガナイザは **5 月 15 日**までに以下の情報を [fan09@u-aizu.ac.jp](mailto:fan09@u-aizu.ac.jp) までにご連絡お願いいたします。なお、混乱を避けるために、メールの **Subject** 名は、**Proposal of OS at FAN2009** とし、宛名を**杉山と趙**にしてください。

- セッション名
- オーガナイザ (氏名・所属・連絡先)
- 講演発表リスト (各セッションの講演数は 4、5 件程度で、講演数が多い場合、複数のセッションに分けてご提案いただければ幸いです)
- 講演発表ごとに、講演題目 (邦文, または英文, 暫定のもので良い), 著者 (氏名・所属) などの情報を含む

### (2) 論文投稿

先生方の Proposal を基に、実行委員会の担当者が企画セッション名を論文投稿システムに登録いたします。登録後、オーガナイザに連絡いたしますので、オーガナイザが各著者に対して、**5 月 29 日**までに論文投稿システムに著者ご自身が直接投稿するようにご周知願います。

投稿の時点では、200 字の概要 (テキスト形式) とします。この時点で投稿システムから各著者に ID と Password を配布いたしますので、これは最終原稿を投稿するときにも使いますので、大事に保管するように、各著者にご周知いただければ存じます。

論文投稿システムの URL は以下の通りです：

<http://si-web.u-aizu.ac.jp/fan2009/>

ご自分のログイン情報を利用して投稿システムにログインし、登録内容などをご確認ください。

### (3) 論文査読

論文の査読、特集号または論文賞の推薦はオーガナイザに一任したいと存じます。ただ、公平さを保つために、1件の論文に2名以上の査読者による査読報告をお願いいたします。評価項目は、投稿システムにあるものと準拠していただければ、最終判断がやりやすくなりますので、ご協力をお願いいたします。ただし、査読の対象は、論文そのものなのか、Extended Summaryなのか、オーガナイザに一任いたします。採択通知が**6月19日**となりますので、論文査読を**6月15日**までに終了させていただければ幸いです。

オーガナイザは**6月15日**までに査読結果を [fan09@u-aizu.ac.jp](mailto:fan09@u-aizu.ac.jp) に送っていただければ幸いです。混乱を避けるために、メールの **Subject** 名は、**Review Report of OS at FAN2009** にし、宛名を**杉山と趙**にしてください。また、メールの内容はテキスト形式でお願いいたします。

### 3 論文賞・発表賞について

論文賞：今大会では、論文賞を優れた**5**件の論文に対して贈呈いたします。その中で最も優れた論文**1**件に対して最優秀論文賞を贈呈いたします。論文賞の受賞資格としては、**第1著者が40歳以下**で、一般セッション或は企画セッションに投稿した査読付き論文とさせていただきます。ご投稿の際に、論文賞受賞資格の欄をチェックしてください。論文賞の選出は、論文賞委員会が、プログラム委員またはオーガナイザの査読報告を元に公平に行います。

発表賞：今大会では、発表賞を**10**件の優れた発表に対して贈呈いたします。その中で、最優秀発表賞は「和田賞」であり、これは**FAN** シンポジウムの特別賞です。発表賞の受賞者は**35歳以下**である必要があります。ご投稿の際に、発表賞受賞資格の欄をチェックしてください。発表賞の選出は、**FAN** 運営委員会が、会場で集まった評価結果を元に行います。

また、発表賞の中で優れたものにつきましては、**SOFT** 学会の奨励賞(2010年度表彰)として**SOFT** 学会に推薦する予定です。**SOFT** 学会の学術奨励賞につきましては**SOFT** の総会で行う予定で、その時期と場所は改めてご連絡いたします。なお、**SOFT** 学会の学術奨励賞に関しましては、受賞の時点で**SOFT** の会員である必要がございます。

表彰式：論文賞、最優秀論文賞および発表賞の表彰式は、会議の最終日**9月18日**の最後の基調講演の後で、大会議室にて行います。